



さいから原

匝瑳市立共興小学校

令和7年 9月1日

TEL 72-4525 vol. 12

HP: <http://es-kyoukou.sakura.ne.jp/2024>

前期が再スタートしました！

厳しい暑さだった夏休みも終わり、前期再開です。夏休みに入ってすぐに実施した個別面談には、お忙しい中参加していただきありがとうございました。ご家庭では、体調管理に気を付け、生活のリズムを整えながらの毎日だったことでしょう。大きな事故や怪我、病気等なく、子供たちが元気に登校できて、心からうれしく思います。

まだまだ厳しい暑さが続きそうですが、気持ちをリセットし新たな目標を立てて、小さな一歩を大切にしながら成長していくよう、子どもたち一人一人を支えていきます。

引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

青少年健全育成祭 並びに 八幡神社例大祭



8月15日、八幡神社で行われた夏季例大祭には、共興小の子どもたちもたくさん参加し、境内は子どもから大人までたくさんの人たちで賑わいました。

子どもたちは、汗を流しながら、元気にみこしを担いだり、太鼓をたたいたりしながら地域を練り歩きました。

子どもたちの健全育成と地域の発展を心から願います！



匝瑳市PTAバレーボール大会 優勝！

8月17日、匝瑳市PTAバレーボール大会では、平和小バレーボール部と合同チームを結成して2年目にして見事優勝です！

決勝では0対6になる場面もありましたが、笑顔を忘れず声を掛け合い、パワフルなチームプレーで見事逆転、接戦の末の優勝です！

よって、10月5日に行われる東総大会の出場権を勝ち取りました。引き続き、応援をよろしくお願ひいたします。



渡部駐在さん さようなら…

登下校の交通指導の他、様々な行事で活躍してくださった交番駐在の渡部さんが、柏市に転勤されることになりました。

今後は機動隊のメンバーとなり、海上での救助のお仕事に就く予定だそうです。更なるご活躍をお祈りします。これまでありがとうございました！

夏休み後全校集会～校長の話 概要～



「平和」について・・・

今年は、戦争が終わって80年という大きな節目の年です。みなさんのひいおじいさんやひいおばあさんの世代、あるいはもっと前の世代の人たちが経験した戦争です。

8月には、「終戦記念日」があるため、テレビや新聞などで戦争に関する特集や映画、ドラマがいろいろと流れます。本も紹介されます。『火垂るの墓』『はだしのゲン』など、見た人、読んだ人もいるのではないでしょうか。

戦争では、たくさんの人たちが命をなくしました。爆弾がたくさん落ちてきて、住むところも食べるものもなくなってしまい大変な思いをしたそうです。

戦争が終わって80年、日本では戦争は起こっていません。みなさんが、今、こうして安心して学校に来られるのは、平和を大切にしてきた人たちのお陰なのです。

でも、今の世界を見てみると、残念ながら戦争や争いはなくなっています。例えば、ウクライナという国やガザ地区というところでは、戦争が続いている、子どもたちは、学校に通えなかったり、安全に遊べなかったり、毎日とても苦しい生活をしています。ニュースで見たことがある人もいるでしょう。世界には、まだ「平和でない場所」があるのです。

私たちに、今、この「平和」を守るためにできることは何でしょう

「平和の大切さ」を忘れないこと、

そのためには、戦争を経験していない私たちは、戦争について知ることが大切だと思います。八日市場図書館からの「おすすめの本」の中に、今回は戦争に関する本が各学年に何冊かずつ入っています。その中の一つ、1年生教室に置かれている『トットちゃんの15つぶのだいす』という絵本から、トットちゃんと黒柳徹子さんからのメッセージを読みます。

「戦争ほど、おそろしいものはありません。大好きなお父さんは戦場に行ってしまいます。食べるものはありません。15粒のだいすが一日の食べ物です。夜は敵の飛行機が爆弾を落としに来るので、ベッドでは寝られません。庭に掘った穴の中に、家族ともぐって寝るので。焼夷弾が空から落ちてきて町中が燃えるのです。空は真っ赤です。こんなのが嫌ですよね。だから、平和でなくてはダメなのです。」

図書館からの本に限らず、せひ、みなさんに戦争について知ってほしいです。そして「平和の大切さ」を感じてほしいです。

戦争の話をしましたが、「平和」とは、ただ「戦争がないこと」だけではありません。友達と、遊んだり勉強したり、家族と安心して笑顔で過ごしたりできる、そういう毎日のことです。

みなさん一人一人の「優しい気持ち」や「ありがとうの言葉」で、学校や家や地域をいっぱいしていくこと、そうした小さなことが、平和につながっていきます。どうか、友達や家族を大切にして「平和を守る力」を育てていってください。